

用 途

漆喰用伝統の麻すさ

製 品 名

本漆喰に使われる晒し麻すさ

富士すさ

品名 富士すさ (晒し麻すさ) 容量 800 g

使用箇所 使用道具 性 状

内装壁

漆喰混入可

外装壁

特 長

富士すさは、硝石袋（南京袋）の故持を原料とし、現在も米や穀物などを入れる袋から作られています。

すさとしての繊維は細かく柔らかいが色が悪く品質もおとるため、漂白して製品としております。

麻すさについて

麻すさは、藁すさに並び天然の塗り壁材には欠かせない材料で、原料となる麻もご存知の通り寝装や衣料品の清涼素材として多く利用されています。ロープや袋などでも良く使われていることから、ビニールやナイロンなどと混同されがちですが100%天然素材であり、燃やしても有害物質を出さず、土中に埋めても完全に分解されるため地球環境にやさしいエコロジー素材であるといえます。特に壁材に使用されるものは麻ロープや漁用の網、麻袋などの廃材を利用したものでリサイクルの分野でもわらすさ同様に優れた材料であり、21世紀の素材であるに関心も高まっています。

麻すさは耐アルカリ性質があり昔から本漆喰に使用され、水に強く、吸水性や弾力性があり鏝離れや鏝伸びを良くし塗りやすく材料に張りを与え磨き仕上げや堅押えなどの強い鏝圧に耐えそれらによる水分不足を補い作業性をあげる

などこれ以上ないほどのすさとしての役割を果しています。

製品概要



製 品 名	富士すさ
容 量	800 g
施 工 面 積	-
規 格	3 mm ・ 5 mm ・ 10 mm ・ 20 mm
加 水 量	-
性 状 ・ 主 成 分	麻繊維 (漂白)
出 荷 単 位	1袋より出荷
梱 包 単 位	-